

部品交換要領書

店舗土間引戸 TH・TH7・7TH・2・9TH・3TH・
STH・3・3FH・V鎌錠障子タイプ用
召合せ 内外締り錠 外部シリンダー

HHW15-010
2015年11月発行

作業の前に必ずお読みください

部品交換・調整についてはお客様ご自身の責任のもと行ってください。
部品交換・調整に伴う事故や破損については、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
部品交換・調整手順が不明の場合は、パーツセンターホクセイまでお問い合わせください ☎ 077-621-0821

作業にあたって

部品を正しく交換していただくために、本説明書の内容をご理解いただき作業を行ってください。
部品取り付け用ねじを最後まで正しくしめつけてください。(不具合の原因となりますので、電動工具は使用しないでください。)
安全のため、安全上の注意事項にしたがって作業を行ってください。

安全上の注意事項

お願い

強風や大雨など悪天候時は、引戸が急に閉じる危険がありますので作業は行わないでください。
取りはずしや仮置きの際、傷をつけないよう床や部品をダンボール等で保護してください。
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

作業のために準備していただくもの

召合せ 内外締り錠 外部シリンダー	取付ねじ	部品交換要領書
<p>HH-K-19584 HH-J-0428 HH-J-0432 HH-J-0435 召合せ 内外締り錠 外部シリンダー：1個 子カギ：3本</p>	<p>召合せ 内外締り錠 外部シリンダー取り付け用：2本</p>	<div style="border: 1px solid black; width: 50px; height: 50px; margin: 0 auto; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <p>本書</p> </div> <p style="text-align: right;">1枚</p>

プラスドライバー	セロハンテープなど
<p style="text-align: center;">+</p> <p>1本</p>	

※部品が全てそろっていることを確認してください。

部品の取りはずし方

お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

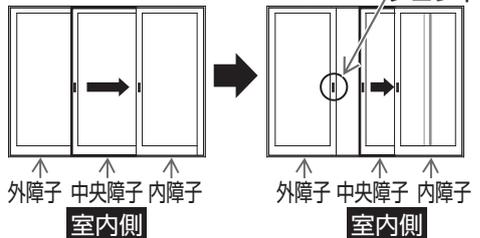
1 引戸を開ける

2枚建の場合



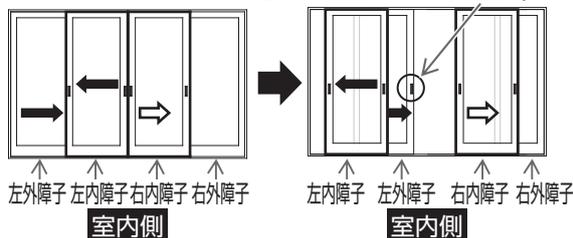
室内側より内障子と外障子を行き違わせて外障子の召合せ錠フロントを見えるようにする。

3枚建の場合



室内側より中央の障子を内障子側に開けて外障子の召合せ錠フロントを見えるようにする。

4枚建の場合



室内側より左側の内障子と外障子を行き違わせ左側の外障子の召合せ錠フロントを見えるようにする。

※部品の取り付け方は3ページをご覧ください。

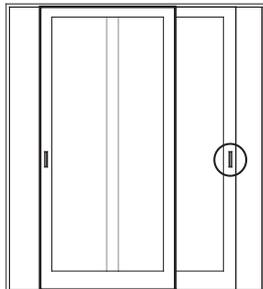
部品の取りはずし方

お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

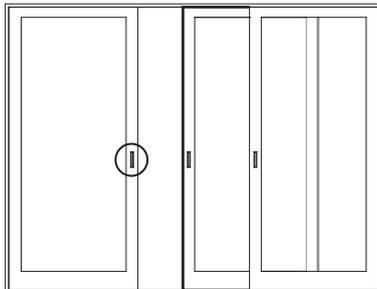
2 召合せ錠 (外障子側) のフロント位置のマーキング

2枚建の場合



室内側

3枚建の場合

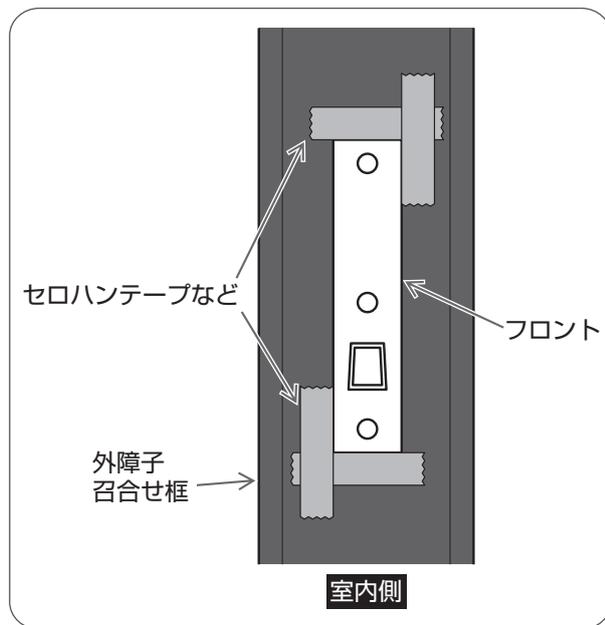


室内側

4枚建の場合

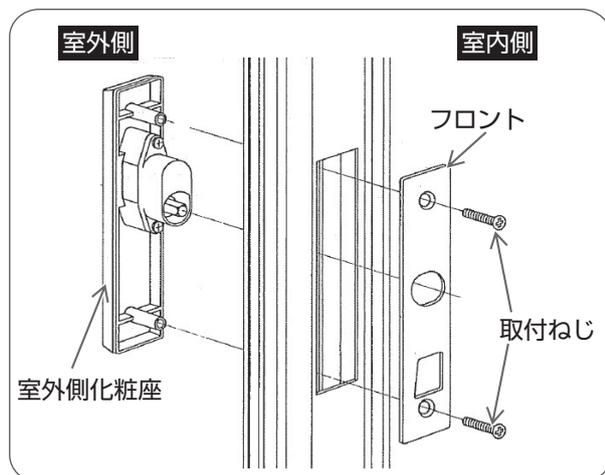


室内側



外障子の召合せ框の室内側に取り付けているフロントの角部にセロハンテープなどを使って取り付け位置に印を付ける。
※錠取り付け時の位置合わせに必要な手順です。必ず行ってください。

3 召合せ錠 (外障子側) の取りはずし



室内側よりプラスドライバーでフロントの取付ねじをはずし、フロントおよび室外側化粧座をはずす。
※取付ねじをはずすと、室外側化粧座がはずれます。落下にご注意ください。

※部品の取り付け方は3ページをご覧ください。

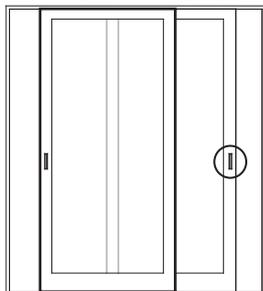
部品の取り付け方

お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
 軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

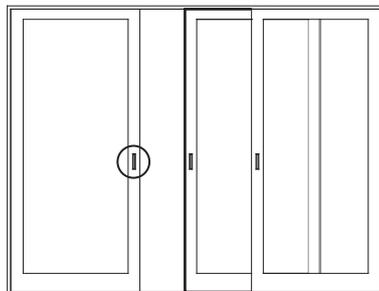
1 召合せ錠 (外障子側) の取り付け

2枚建の場合



室内側

3枚建の場合

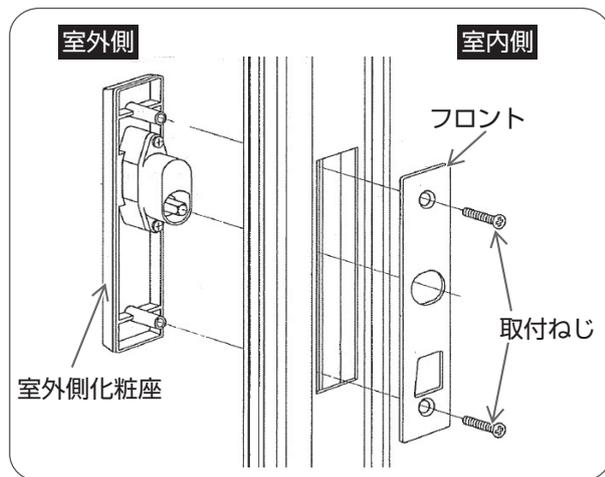


室内側

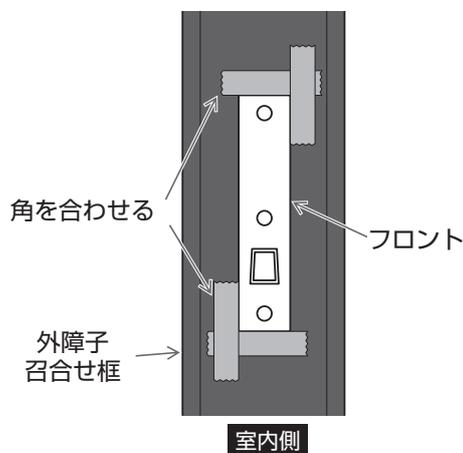
4枚建の場合



室内側



- ①室内側よりフロント、室外側より室外側化粧座を取付穴に差し込み、プラスドライバーで取付ねじをしめる。
 ※取付ねじをしめる際、フロントの角をセロハンテープの角に合わせてください。(下図参照)
- ②セロハンテープをはがす。



部品の交換後のチェック



- ①部品にガタつきがないことを確認してください。
- ②取付ねじの締めつけすぎで部品が変形していないことを確認してください。
- ③錠にカギを差し込み、施解錠ができることを確認してください。
- ④スライドツマミを動かし、施解錠ができることを確認してください。
- ⑤取付ねじを強く締めると、施解錠が固くなる場合がありますので、その場合は取付ねじの締めつけを調整してください。

※部品の取りはずし方は1・2ページをご覧ください。